

第2回 肺胞蛋白症勉強会 (PAP Meeting in Tokyo)

日時：平成22年10月10日(日) 13:30~16:30

場所：ベルサール八重洲 (〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-3-7 八重洲

ファーストフィナンシャルビル3階ルーム2 電話03-3548-3770)(以下地図参照)

参加費：無 料

対象：肺胞蛋白症患者さんおよびそのご家族と支援の方々

主催：厚生労働科学研究費補助金難治性疾患克服研究事業

「肺胞蛋白症の難治化要因の解明と診断、治療、管理の標準化と指針の確立研究班」

後援：帝人ファーマ株式会社

(研究班事務局からの情報提供、患者案内、運営等：近畿中央胸部疾患センター中川美紀子、岩城洋子)

プログラム

- | | | |
|----------------------------|-------------------|---------|
| (1) 挨拶と厚労省研究班の活動概要 | 近畿中央胸部疾患センター | 井上義一先生 |
| (2) 肺胞蛋白症とは | 愛知医科大学呼吸器・アレルギー内科 | 山口悦郎先生 |
| (3) 治療法(1) 全肺洗浄について | 東京医科大学八王子医療センター | 一和多俊男先生 |
| (4) 治療法(2) GM-CSF 吸入療法について | 新潟大学医歯薬総合病院 | 田澤立之先生 |
| (5) 他の病気に伴う肺胞蛋白症 | 杏林大学第一内科 | 石井晴之先生 |
| (6) Q&A コーナー | 各医師 | |
| (7) 患者会設立に向けて | 平塚共済病院臨床工学科 | 小林剛志氏 |
| (8) 終りの挨拶 | 新潟大学医歯薬総合病院 | 中田 光先生 |

会場地図：



ベルサール八重洲

(〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-3-7 八重洲ファーストフィナンシャルビル3階ルーム2 電話03-3548-3770)

交通：

「日本橋駅」 A7 出口直結 (東西線・銀座線・浅草線)

「東京駅」八重洲北口徒歩3分 (JR線・丸ノ内線)

出席希望者は下記まで FAX (裏面) あるいはメールにてご連絡下さい：

480-1195 愛知県愛知郡長久手町岩作雁又 21、愛知医科大学呼吸器・アレルギー内科 山口悦郎

etsuro@aichi-med-u.ac.jp、Tel 0561-62-3311、FAX 0561-62-1804

FAX

送付先（締切 10月1日）

FAX 番号 0561-62-4652

電話番号 0561-62-3311

愛知医科大学呼吸器・アレルギー内科 山口悦郎 宛

発信者 御名前 ()
ご住所 ()
FAX 番号 (- -)
電話番号 (- -)
E-mail (@)
送付日時 (月 日)

第 2 回 肺胞蛋白症勉強会

参加、 欠席

- 患者様の場合以下にもお答え下さい

ご身分 患者、家族、友人、医療関係者、その他

酸素を吸入中ですか？ (はい いいえ)

吸入中の方は何リットル/分吸入中でしょうか？ () リットル/分

酸素吸入をしていらっしゃる方で体調に自身のない方は、必ず主治医の先生に参加可能かどうかご相談下さい。

ご本人以外に一緒に参加をご希望の方がいる場合（ご家族ご友人）

お名前をお教えてください。

その方のお名前 ()

()

ご質問、ご意見等ございましたら、なんでも以下にご記入下さい。